

ゲレンデスキー：野沢温泉スキー場

- ◆日程 2018年1月20日(土)～1月21日(日)
- ◆メンバー L：小林(義)、須田(健)、他1名
- ◆天候 晴れ

野沢温泉スキー場はゲレンデの広さ、コースの豊富さ、温泉、どれを取っても滑りがいいのあるスキー場である。今年は山スキーに行く を目標に、感覚を戻す為に計画した。参加者が一人のみ、須田さんも知っている元会員の中野さんを誘った。金曜に横浜を出て野沢温泉の民宿1時半ごろ到着、軽く一杯と昔話して寝た。

土曜日は良い天気、朝食を取りゲレンデに。ゴンドラ乗り場は長い列ができていた。最初は緩斜面で体のバランスを確認、少しずつ感覚が戻って来た感じだ。毛無山山頂に行き 5km のスカイラインコースで一気に滑る。遅めの昼食を取り午後の滑りを終え4時頃に民宿に戻ろうとする。後から「小林さあ～ん」との声が聞こえる。山中さんだった。彼は神楽スキー場を予定していたが野沢に変更するかも知れないと電話を頂いていた。

民宿に帰り共同浴場「大湯」で温泉に入り夕食、楽しく談笑しながらの一杯は格別だった。部屋に戻りおしゃべり、別の共同浴場に行くつもりがそのままダウン。翌日、目覚めて「松葉の湯」で朝風呂。

日曜日は天気が崩れる予報だったが幸いに青空の中、昼まで楽しく滑る。民宿に戻り「十王堂の湯」で汗をながし昼食後、温泉街を散策し帰宅した。

今シーズンの初滑り、始めは「どうも違うなあ」と思っていたが段々とスキー感覚を思い出して来た。「岩では滑らない、スキーは滑る感覚」スキーは体重移動速度が速い点が違うだけである。どちらも共通しているのは自分の体重を安定して地球に落とせるか、だと思う。

(記：小林)